

2. 活動拠点「サンキューの家」について

(団体)

建物を役場からお借りして11年目になりました。

雨漏りなど老朽化が進んでいることもあり、いつまで使わせてもらえるかなと思っています。

今の所を直してほしいという考えはないですが、今後、にこにこサロンや地域食堂・子ども食堂などの実施も計画しています。「いきいきサロン友遊」が現在建設中の生涯学習センターに移ると聞いていますので、友遊が現在入っているプレハブを今後使わせていただけないでしょうか。

(町)

「生涯学習センター」「ぷらと」「マルチメディア館」の3館を連携させて交流人口を増やすという構想を持っていますので、サンキューの会に限らず、バザーを行う場所などを3館連携の中ですべてつくっていきなと思っています。

プレハブの件ですが、使わせてほしいということであれば検討します。

3. 災害発生時の会としての対応について

(団体)

会の中には独居世帯の高齢者も結構います。災害が発生した時の町の体制を教えてください。また、ボランティア団体への期待や要望があれば教えてください。

過去に海岸地区で高潮があった時に、会が持っている衣類を被災者に提供したことがあります。そのような時にサンキューの会を活用してください。

(町)

災害が発生したら、役場に災害対策本部を設置して、その中に連合町内会の責任者も入っていただきます。老人世帯の安否確認などは町内会の人や民生委員に言っていただければ、役場に情報が集まるようになっています。

衣類などの物資が不足した場合には、サンキューの会に相談させていただくこともあるかもしれません。

今は町内会に加入していない人や高齢者が集中している地区もあり、被災者の全体像の把握は困難です。災害時は情報が一番大事です。その際にはサンキューの会が持っている情報を災害対策本部に知らせしてほしいと思います。

4. 高齢者や障がい者を支援する民間事業者について

(団体)

民間で高齢者や障がい者に対して、就労を含めた支援をするような事業者はいませんか。

会員相互で、草刈りや片付けなどを行っていますが、一般の方からも依頼があります。そういう時に事業者がいれば、そちらを紹介できるのですが。

他町では、高齢者事業団などで、有償ボランティアが活動しています。

(町)

除雪、草刈りなどを行っている方々はいらっしゃいますが、なかなか増えていかない状況です。

対応できそうな業者に声掛けしたいと思います。

町内には、そういう人材がいるのだから、活躍する場を作ってあげることが大事だと思います。

